

まことにゆかいななかまだ

横須賀市立ろう学校 中高等部通信 第12号 平成28年(2016年)9月27日

来週で前期が終わります



横須賀市立の学校はすべて2学期制です(生徒会活動だけ前・後期で、あとは3学期制の場合、「生徒会活動は『2学期』である」といいます)。

2学期制だと、定期テストの回数が1回少なく、学期の間に長期休業が入ってしまうので、3学期制に戻したり、3学期制のままの学校もあります。しかし、7月に1学期評定をつけるとなると、週1回授業の教科は評価資料が少なくなります。定期テストの回数が減るといっても、評定は定期テストの結果だけではなく、授業の見取りなども資料にするので、問題はないと考えます。

長期休業の件も、慣れの問題で、2学期制の方が、始業式・終業式などが減るので、その分、授業時数が確保できます。

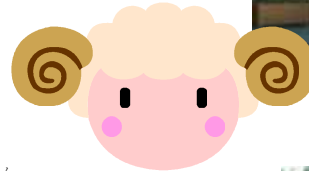
さて、通信簿はいつの時代もドキドキ、ワクワクするものだと思います。

現在の中学部の評定方法を紹介します(一般の中学校と同じです)。

教科担任はまず、観点別評価を行います。国語は5観点、他の

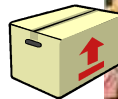
教科は4観点が定められており、例えば、数学は次の4観点です。

- ① 数学への関心・意欲・態度
- ② 数学的な見方や考え方
- ③ 数学的な技能
- ④ 数量や図形などについての知識・理解



授業の見取りや定期テストの観点別配点を基に、各観点を

- A° 十分満足できるものうち特に程度の高いもの
- A 十分満足できる
- B おおむね満足できる
- C° 努力を要する
- C 一層努力を要する



の5段階で評価します。これは相対評価(%で人数が決まっている評価)ではありません。

観点別評価の組合せによって、5、4、3、2、1の5段階評定が決まります。例えば、

- A° と A° と A と A 、 A° と A° と A° と B → 5
- A° と A と A と A 、 A と A と B と B → 4
- A と B と B と B 、 A と B と C° と C° → 3
- B と B と B と C 、 B と C° と C° と C → 2
- B と C° と C と C 、 C° と C° と C° と C → 1

となります。

通信簿で人生が決まってしまうわけではありません。励みとして、これからの自分探しに生かしてください。

